

いろいろなことに挑戦しました

— 小3組 軽井沢修学旅行 —

小学部3組担任 山田 茅穂

9月29日(木)～30日(金)で軽井沢に行きました。1日目は軽井沢おもちゃ王国へ。アスレチックや乗り物を楽しんだり、おもちゃの部屋に行ったりして、沢山遊びました。夜ご飯はピザ作り。生地がふわふわでびっくり！出来立てピザは、熱々で格別でした。ホテルでは、事前学習を生かして入浴や荷物の整理に自分で取り組みました。2日目はネイチャーキッズ森の家へ行き、森の中で木の実を見付けたり、マシュマロを焼いて食べたりしました。色々な体験をして、楽しい2日間になりました。



金沢の魅力を満喫しました

— 中3組 金沢修学旅行 —

中学部3組担任 山口 哲平

9月7日(水)～9日(金)に、石川県金沢市周辺へ修学旅行に行ってきました。1日目はのとじま水族館でジンベエザメやイルカのショーを鑑賞しました。2日目は加賀風鈴作り体験や尾山神社の参拝をしました。また、これまでリモートで交流してきた金沢大学附属の友達と初対面し、兼六園・金沢城公園を案内してもらいました。3日目はひがし茶屋街を散策し、スイーツやお土産を買いました。友達と協力して楽しく活動することができ、充実した3日間となりました。



あすなる新聞

第119号

令和5年3月1日
群馬大学共同教育学部
附属特別支援学校



見て触れて味わおう～4日間の九州満喫の旅～

— 高3組 九州修学旅行 —

高等部3組担任 関口 紘樹

10月18日(火)～21日(金)に、福岡県・熊本県・大分県へ修学旅行に行ってきました。1日目は太宰府天満宮、手水で体を清め、作法を守って参拝しました。2日目は熊本城、立派な城に思わず「すごい！」と口々に感想を述べていました。3日目はマリンパレス水族館、お目当ての生き物を見て触れて、笑顔が溢れていました。4日目は血の池地獄、真っ赤な色をした池にびっくり！足湯で旅の疲れを癒やしました。友達と予定表を確認しながら行動することができ、充実した4日間となりました。



ふとくさい

ふとくさい担当 林 和泉

今年度のふとくさいは7月に実施し、作業学習の実演や製品の販売を中心に行いました。小学部は2チームに別れてダンス発表を行い、中学部はマスクケース、フォトフレーム、夏野菜を販売しました。高等部は箱折りとビルクリーニングの実演、ハーバリウム、ミニほうき、夏野菜の販売、喫茶サービスを行いました。



3年ぶりの喫茶サービスは児童生徒や保護者の皆様にも人気で、ホットコーヒー、アイスコーヒー、オレンジジュースの3種類が提供され大盛況でした。図工・美術作品の展示の他に、各学部のPR動画を放映し、待ち時間などに楽しんでいただきました。保護者の皆様、子どもたちの活動を温かく見守っていただき、ありがとうございます。

PTAふとくさい部 影山 博子

今年度のPTAふとくさい部は、輪投げを企画しました。暑さにも負けず、子どもたちは伸び伸びと参加していました。小学部は、色々ある輪からどれを使おうか悩んでいる児童がいて、かわいかったです。中学部は、お友達同士での応援が活発で、それに応えるように張りきる生徒の姿が印象的でした。高等部は、遠くから輪を投げようと挑戦する生徒の姿が、見応え十分でした。コロナ禍ではありますが、子どもたちの楽しむ姿が見られて、本当に良かったです。ふとくさい部の保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

施設見学会を行いました

PTA進路対策部 櫻井 さつき

10月26日(水)に施設見学を開催しました。1カ所目は「障害福祉サービス事業所ING」様で照明器具や自動車部品の組立などを見学しました。グループ会社の生産工場に併設されており一般就労を目指して仕事に励める事業所でした。2カ所目は「グループホームベルガモ」様を見学しました。戸建てのアットホームな雰囲気の中、プライバシーは守られつつ、ルールの中で生活している様子を見させていただきました。自立した生活を視野に入れながら就労を考えていこうと思えた1日になりました。皆様のご協力のもと、開催できたことを心より感謝申し上げます。



P T A 活 動

読み聞かせ動画を配信しました

PTA文化部 福田 利佳子

今年度の活動として、絵本4作品の読み聞かせ動画の配信を行いました。部員と先生とで、役割分担して取り組みました。最初は、不安に思う事や上手い出来ない事もありましたが、実際に活動してみると、児童生徒一人ひとりを思いながら、読み方を工夫したり、登場人物になりきり笑顔で読む事ができました。この絵本の素晴らしさが、読み聞かせを通じて多くの方々に伝わったら幸いです。



オリジナルタオルを作成・販売しました

PTA理事会 織茂 陽子

オリジナルタオルの販売の際には、多くの方にご協力をいただきありがとうございました。この販売は、「行事のときに使用するお揃いの物を」というご意見をいただいたことから始まったもので、昨年度まではTシャツ等を販売していました。しかしコロナ禍で行事が中止・縮小されたため、行事のときだけでなく普段も使っていただけるものと考え、今年度はオリジナルタオルの販売となりました。ご活用いただけますと幸いです。なお、売り上げの一部は、教育後援会へ寄付され子ども達のために使われます。



子どもが自ら考え、学び合う授業実践

～「個別最適な学び」と「協働的な学び」へのアプローチ～

— 第43回公開研究会 —

研究主任 小島 靖弘

11月11日(金)に、対面参加とオンライン参加(ライブ配信)のハイブリッドで公開研究会を開催し、県内外から約100名の方に参加していただきました。子どもが自ら考え、学び合う姿を目指して6つの授業を公開しました。提案授業の国語科や数学科、作業学習では研究会を行いました。参加者の皆さんとこれからの授業をより良くするために「個別最適な学び」と「協働的な学び」の視点に着目して意見交換をし、実りある研究会となりました。

小学部研究部 山田 茅穂

小学部「どんなおはなし?みんなでよもう!」では、文字や言葉のつながりを捉えて読むことをねらいにしました。「おおきなかぼちゃ」を、動作化やイラストを用いながら読み、最後はみんなで群読をしました。群読では、力強く「うんとこしょ!」と読んだり、登場人物の気持ちを表現したりして、みんなで読むことができました。



中学部研究部 金子 芽衣

中学部「くらべよう はかるう～ふとく宅配便～」では、シーソーや天秤、はかりなどの計器を使って荷物の重さを比べたり、数値で表したりしました。荷物を実際に持ち、重さを体感してから友達と一緒に比較・測定する中で、色々な量り方を試してみたり、結果を確かめ合ったりする姿が見られるようになりました。



高等部研究部 吉田 恵理

高等部「新製品の規格作り～冬のハーバリウム～」では、学習発表会で販売するハーバリウムの試作品を作り、自分たちで評価しました。お互いに試作品を評価することで、テーマに沿った色や形を考えながら花やピンを選び、花の向きや位置を考えて製品を作ることができました。学習発表会では、たくさん販売することができました。



フットサル選手との交流

小学部校内部主事 平岩 賢

11月28日(月)に、一般社団法人PiiS Fly(代表 畑尾大翔さん<ザスパクサツ群馬 選手>)の活動で、プロサッカー選手との交流活動を行いました。畑尾選手の他に、活動に賛同した北川柊斗選手、中山雄登選手、櫛引政敏選手、久保田和音選手、長倉幹樹選手<共にザスパクサツ群馬>が来校しました。はじめは緊張していた子どもたちも、選手がやさしくパスやシュートの



の仕方を教えてくれるとすぐに打ち解けることができました。リフティングなどのデモンストレーションを見せていただいたり、一緒にゲームをしたりする中で、プロの凄さを間近で感じることができました。選手の皆さん、一日通して本当にありがとうございました。



新成人を祝う会

校内教頭 濱野 香織

1月9日(月)、二十歳を迎えたみなさんと本校教員でお祝い会をしました。二十歳の皆さんは、それぞれ立派な大人になっていた半面、在学当時と変わらない姿も見られ、懐かしい対面となりました。学校からは、名前入りのタンブラーと花束、参加できなかった先生たちからの祝いメッセージ綴りをプレゼントしました。久しぶりに会う友達と近況を報告し合ったり、学校生活の様子をフォトムービーで振り返ったりして、楽しい時間を過ごしました。



卒業おめでとう

— 担任から —

小学部3組担任一同

6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。入学式の日、まだ小さなみなさんが、どきどきしながら教室に来たことをよく覚えています。6年間で、友達と思い切り笑い合ったり、お兄さんお姉さんとして小学部のみんなにやさしく接したりするすてきな姿をたくさん見るのができ、とてもうれしかったです。これからは中学生ですね。新しいなかまといっしょに、様々なことを楽しみながらがんばってください。応援しています！

— 保護者から —

小学部卒業生保護者 上原 ひとみ

慣れない制服で、常に手を繋がれ、後を追っていた娘も、気が付けば自ら手を差し伸べ、前を歩く立場に成長していました。改めて、小学部で学んできた6年間で娘にとって、とても大きな一歩になったと感じたと共に、先生方、お友達、保護者の皆様からの温かい支えに沢山助けて頂けた事に心から感謝しております。ありがとうございました。4月からは、いよいよ中学生です。小学部での経験を活かして、新しい環境で色々な事を沢山学んで毎日楽しく学校へ通って欲しいと思います。6年間大変お世話になりました。

小学部



— 担任から —

中学部3組担任一同

中学部3組の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと過ごした日々はとても楽しくあっという間でした。協力して楽しく行くことができた修学旅行、励まし合った就業体験、頑張ったことがたくさんありますね。一つ一つの出来事で皆さんが成長する姿を見て、とても頼もしく嬉しかったです。春からは高校生になりますね。不安や期待の気持ちでいっぱいでしょうが、これまで学んできたことを生かして頑張っていってください。皆さんの成長する姿を楽しみにしています。

— 保護者から —

中学部卒業生保護者 中村 麻奈実

不安と期待の入り混じった入学式から3年、充実した日々であっという間でした。マイペースで意思を伝えるのが苦手な娘ですが、素敵なお友達と出会い、温かく丁寧に接してくださる先生方にも恵まれ、みんなの前でも声を出す事ができるようになりました。まだまだ課題はたくさんありますが、娘がこの3年間でしっかりと成長することができて、楽しい学校生活を送ることができたのは先生方やお友達、保護者の皆様のおかげです。ありがとうございました。4月からは高校生になりますが、高校生活もたくさんの笑顔で過ごせるようにマイペースに頑張ってくださいと思います。

中学部



— 担任から —

高等部3組担任一同

高等部3組のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんと過ごした毎日は、あっという間で、とても楽しかったです。友達に優しく声を掛けたり、いつも明るく挨拶をしたりする姿は、とても頼もしかったです。これからも、素敵な笑顔を忘れずに自信を持って頑張ってください。応援しています。

— 保護者から —

高等部卒業生保護者 都丸 香代

小学部に入学し少し安堵した日から12年が過ぎ、とうとう高等部を卒業します。子供にとって教育と指導の大切な時期を本校で過ごせたこと、とても幸せに思います。娘も小中高といろいろな経験を積み重ね、自立と社会参加に必要な力を身につけることができました。先生方には日々熱心に親身になって指導していただき感謝しております。お友達や保護者の皆様にはいつも温かく接していただき、親子共々楽しい学校生活を送ることができました。大変お世話になりました。これからも笑顔で豊かな時間が過ごせるようお願い、努力していきます。

高等部



あすなる新聞119号は、楽しんでいただけましたでしょうか？コロナ禍でも皆様のご協力で、充実した内容で発行することができました。これからも色々な内容を発信し続けられるよう頑張りたいと思います。最後まで読んでいただきありがとうございました。
(広報部：狩野 吉美)